



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2800
2006～2007



7

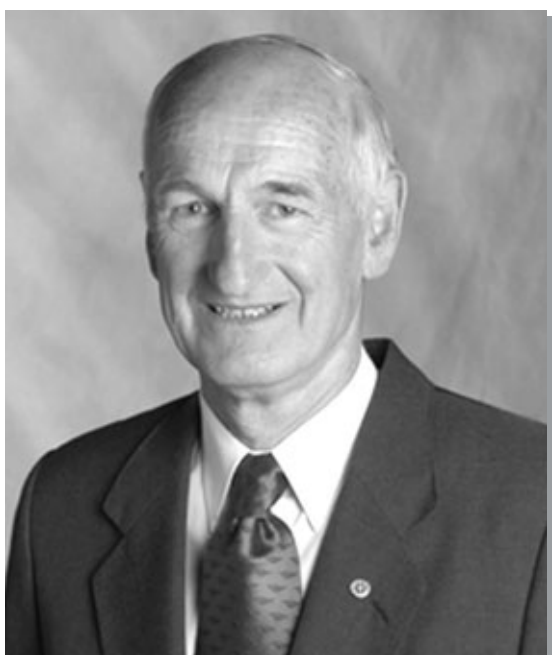
Vol.1
ガバナー月信 第1号



酒田・船筆筒



国際ロータリー第2800地区[2006～2007] ガバナー:関原 亨司 RI会長:ウィリアムB. ボイド
RI理事:重田 政信/渡辺 好政



President's Message

親愛なる ロータリアンの皆さん

2006-2007年度 RI会長
ウィリアム B. ボイド
 ニュージーランド、
 オークランド市、
 ホーウィック

2005-2006年度 国際ロータリー会長エレクト
 1999-2000年度 国際ロータリー財務長
 1998-2000年度 国際ロータリー理事
 1983-1984年度 地区ガバナー

C o n t e n t s

RI会長メッセージ	3	社会奉仕部会	17
RI会長・夫人のご紹介	5	国際奉仕部会	17
ガバナー就任にあたって	6	新世代部会	18
石黒直前ガバナーご苦労様	8	ロータリー財団部会	19
ガバナーエレクト、諮問・指名委員紹介	9	米山奨学部会	20
諮問・指名委員、ガバナー補佐紹介	10	地区ロータリークラブ一覧	21
地区組織図	11	地区上半期行事・公式訪問予定表	22
地区協議会報告	12	クラブ幹事・事務局の重要な仕事	23
開催御礼	12	送金カレンダー	24
ガバナー補佐・会長部会	13	地区資金予算表	26
幹事部会	13	ガバナー公式訪問予定表	27
クラブ奉仕部会	14	ガバナー公式訪問について	28
会員増強退会防止部会	15	クラブ事務局担当者会議報告	29
職業奉仕部会	16	ガバナー事務所スタッフ紹介	29



アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴで開催された国際協議会での参加者全員による記念撮影

ロータリーは、個々の部分の集まりである以上の存在です。クラブや地区の活動、奨学金や交換活動、大規模で多様な人道的プロジェクトなど、ロータリーのすべてのプログラムは、それぞれ目的を異にしています。世界中のどの2つのクラブをとっても同じではなく、このような多様性こそが私たちの強みとなっているのです。

世界中のどこにでも、より良い未来を築くことが可能だということ、そして、寛容の精神、違いに対する容認、高い倫理的価値は、成功への障壁ではなく、むしろ成功へ至る道なのだと、私たちは共に世界に示していきます。

倫理的課題が山積みとなっている今日の世界においては、平和の構築にとって、国家間の協力と違いに対する容認が不可欠です。そんな中にあり、ロータリーは、人々が切に必要としている決然とした高潔さ、国際的な協力、ボランティア精神の模範を示しています。

2006-07ロータリー年度の私のテーマ、「率先しよう」は、ロータリアンが世界を変える力を持っているという私の信念を表しています。親睦と奉仕を通じて明るい未来をもたらすために、120万人のロータリアンが力を合わせて率先していくのです。

今日の世界は、スターではなく、真の英雄を必要としています。ロータリーにいる私たちは

皆、多忙な日々を送りながらも、ベストを尽くそうとする、普通の人々です。私たちは、幾千にも異なる方法で、世界をより良く、より健全かつ安全にするために黙々と活動しています。私たちロータリアンは、奉仕を選ぶ際に、感情のなすがままではなく、実用と必要性に基づいて立ち上がらなければならないと、私は強く信じています。真のニーズが何であるかを見極め、柔軟で協力的な姿勢で活動に臨まなければなりません。ロータリーの奉仕は一方通行であってはなりません。すべてのプロジェクトは、私たちが援助する人々と協同して行わなければならないのです。

世界中には、数え切れないほどの途方もなく大きなニーズが存在します。ロータリアンとしてそれらすべてを満たしたいと思うのは当然のことですが、同時に私たちは実用性を重んじ、最も必要とされているところに努力を注いでいかなければならないことを心得ています。このことを踏まえて、私は、水保全、識字率向上、保健および飢餓、ロータリー家族を、2006-07年度の強調事項として選びました。

ロータリーの外では、発展途上地域で清潔で安全な飲み水が不足しているという事実に対する認識があまりに低いのが現状です。もし自然災害が1日に6千人の5歳以下の子供の命を奪ったとしたら、それは新聞の一面記事となるでしょう。しかし、水系伝染病によって、毎日、6千人の子供が命を失っている事実を知る人は少ないのです。このような問題は、地元での小規模なプ

プロジェクトを通じて、非常に効果的に取り組むことができますし、長年にわたってロータリーのプロジェクトが取り上げ、成果を収めてきました。私は、ロータリー世界各地のクラブや地区に、この活動を引き続き展開し、必要とされている場所ならどこでも、一つ一つの地域社会に、清潔な飲み水をもたらすために活動していただけるよう奨励いたします。

本好きな家庭に生まれ育った私にとって、識字能力は大変重要であり、識字能力が社会にもたらす恩恵は測り知れないほど大きなものであると考えています。識字能力は、国家における民主主義、安定、繁栄の必要条件です。それは、貧困の輪から抜け出す可能性、そして次世代により良い生活をもたらす可能性を秘めています。識字率向上は、多くのR I会長の優先事項となってきましたし、今後もそうあり続けなければなりません。

保健および飢餓は、ロータリー・クラブが地元で行っている活動の多くで取り上げられている問題です。これらのプロジェクトはロータリーの奉仕の中核であり、ポリオ・プラスという素晴らしい業績を生み出しました。私たちは、ポリオの撲滅が実現するまでこの活動を続け、また、ロータリーの名を世界中に知らしめている数多くの多様な保健プロジェクトや飢餓救済プロジェクトを今後も実施していかなくてはなりません。

私は、今年度、再びロータリー家族を取り上げ、ロータリー家族のすべての人々に等しく思いやりの心を持つことを強調したいと思います。ロータリーの将来を健全に保つためには、青少年交換、インターアクト、ローターアクトといった青少年プログラムが不可欠です。これらのプログラムは、次世代に、誠実さ、寛容、無我の精神を育み、ロータリーの活動を助長するものです。ロータリー家族とその配偶者を思い遣ることで、ロータリーの結束力は一層強まります。

2006-07年度、ロータリーが各個人にもたらすことのできる可能性、そして各個人がロータリーにもたらすことのできる可能性を中心に取組まれるよう、世界中のロータリアンにお願いしていく所存です。共に協力し、さらなる成功へ向けて「率先しよう」ではありませんか。また、引き続き真のニーズを特定し、地域社会や諸団体と協力しながら、これらのニーズが理想主義や夢ではなく着実な努力と確かな知識に基づいた、実用的かつ持続可能な方法で取組まれることをこの目で確かめていこうではありませんか。

私たちロータリアンは、より良い世界を夢見るだけでは十分でないことを知っています。より良い世界は、慎重な計画、誠実な協力、ひたむきな努力によってのみ実現するのです。

私たちロータリアンは、実現をただ待ち望むだけではありません。共に、「率先しよう」のテーマを実践していきましょう。



ウィリアムB. ボイド
2006-07年度 国際ロータリー会長



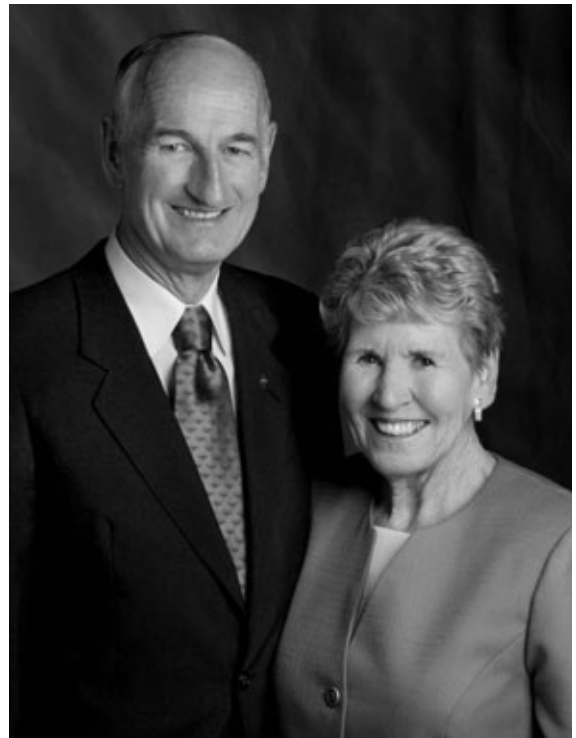
率先しよう

2006-2007年度 国際ロータリーテーマ

Lead The Way

ウィリアムB. ボイドRI会長と ローナ夫人のご紹介

ウィリアム(ビル)・ボイド氏は、ゼネラル・マネジャーを務めたニュージーランドの最大手雑誌配給会社、ゴードン・アンド・ゴッチ・マガジン社を1995年に退職しました。ボイド氏は現在、New Zealand's Trees for Survival Trust およびJune Gray Trust の理事、ならびに全国腎臓財団および知的障害者協会のRI代表を務めています。また氏は、長老教会の経験豊かな青少年指導者およびボーイスカウト公認指導者を務める他、31年間ラグビーの審判としても活躍してきました。また、ロータリー地域雑誌「ロータリー・ダウン・アンダー」委員会委員長として奉仕しました。



1971年来のロータリアンであるボイド氏は、現在パ克蘭ガ・ロータリー・クラブの会員です。国際ロータリーでは、地区ガバナー、研修リーダー、国際協議会モデレーター、委員会委員および委員長（ニュージーランド・ポリオ・プラス委員会副委員長を含む）、ポリオ・プラス・パートナー副コーディネーター補佐、実行グループのゼネラル・コーディネーター補佐、ロータリー情報顧問、ロータリー財団地域コーディネーター、RI理事および財務長を歴任しました。会長エレクトは、ロータリー財団功労表彰状および特別功労賞の受賞者でもあります。氏はまた、「ロータリー・ダウン・アンダー」から功労賞を授与されました。

ボイド氏と夫人のローナさんは、現在ニュージーランド、オークランド市のホーウィックに在住しており、お二人の間には2人の息子さんと2人の娘さん、そして10人のお孫さんがいます。

2005年7月

ガバナー就任に[率先しよう]期待に応え。 寄せて



国際ロータリー第2800地区
2006-2007年度ガバナー

関原 亨司

Lead The Way

国際ロータリー第2800地区56クラブの会長・幹事の皆さんに、年度初めに当り一言ご挨拶を申し上げますと共に、この一年のご指導ご支援の程を宜しくお願い申し上げます。

ノミニーを拜命してからまだまだ時間があるし、ゆっくり知恵を絞りながら計画を立てればいいのかと思っていましたが、あっという間に年度に入りました。皆さんご承知の通り、私は何の取り柄も無い人間です。財産があるでもなし、学歴もなし、浅学非才の言葉さえ当てはまらない者です。身分不相応の上、ガバナーとしては馴染まない者と思っていましたが縁あってお引き受けする事になりました。お引受した以上は、ホストクラブの酒田クラブと一丸となり、ご推薦して戴いた方々及び第2800地区の皆さんのご期待に添えるように率先して、初期の目標に向け前進して参りたいと考えています。

2月16日から一週間アメリカ、カリフォルニア州サンディエゴでの国際協議会に参加して参りました。168ヶ国、530地区のガバナーエレクトとその令夫人、それにR I 理事、役員合わせて1,200~300名位のロータリアンが一堂に会する全体会議は圧巻そのものでした。そんな中で、R I テーマの「率先しよう」がウィリアムB. ボイド会長から発表になった瞬間は、内心ほっとしました。我々には、聞き馴れた言葉だからだと感じたからです。しかし次の瞬間、2800地区の代表として、事の責任の重大さを身に持って感じ、精進することを自分に誓った一瞬でした。

R I テーマ「率先しよう」の趣旨について、ボイド会長は次のように言っていました。

—— 人々の気持ちを高め、そして実用的な何か
が欲しいと思いました。また、ロータリーが主
な国際的機関や私達の地域社会からより一層評
価され、指導力を発揮するようなアイディアは
ないだろうか、と考え続けていました。この考
えが私をこのテーマへと導いたのです。「Lead
the Way」の背後にあるアイディアは一つの団
体として、そして私達全てのクラブとして、ロ
ータリーを喚起する事であり、私達の地域社会
や世界が直面する問題に、指導力を発揮する
という課題を引き受けようという事です。この
一年間ロータリーの強みをどう使い、どのよう
に係わっていくかについて焦点を当てる為のも
のです。私はロータリアン達が「Lead the Way」
を受け入れて欲しいと思います。——

二度とないであろう人生のいい経験をさせて
戴きました。この貴重な経験を機会がある毎に
紹介できればと思っています。

ロータリーは言うまでもなく、国際ロータリ
ーでも日本のロータリーでも、地区の、又プロ
ックのロータリーではありません。貴方のクラ
ブがロータリーの基本であり、基盤なのです。
ですから貴方のクラブにとって一番大切で重要
なことを、又、一番弱点は何かを捜し出して下
さい。会員全員参加のクラブ協議会を開き、討

RI会長テーマ 率先しよう Lead The Way

会長強調事項

1. 識字率向上
2. 水保全
3. 保健と飢餓
4. ロータリー家族 ※会員増強（継続性の一環・各クラブ純増1名）

地区目標「地域に根差した真心の奉仕」

1. クラブ基盤の確立

・退会防止～会員増強～クラブ拡大 ・ロータリーファミリーの充実 ・地域の皆さんとの係わりと交流促進

2. C・L・P(クラブ・リーダーシップ・プラン)取組の研究

・会員基盤を維持、拡大する ・効果のある奉仕プロジェクトを実施する ・ロータリー財団を支援する
・クラブ、レベルを超えた指導者を育成する(四大奉仕部門)

3. 若い世代への貢献の為のプログラム充実(継続事業)

・青少年交換プログラムの発展 ・財団奨学生への期待とその活用 ・GSE受入体制への対応(全ブロックでの歓迎)
・インターアクト、ローターアクト、ライラへの支援 ・米山奨学生への支援

4. クラブの棚卸し

・身の丈に合ったクラブ運営(会員数、年会費、委員会活動、会員の要望、クラブ細則等) ・中期、長期のクラブ目標の設定

議して下さいますか。クラブの進む道がこのままで正しいのか、ニーズの風に順応しているのか等々、いい事も、そうでない事も、方向が見えてきたら力を合わせて率先して実践して下さい。石黒直前年度に引き続き「クラブの棚卸し」です。そして地区目標、「地域に根差した真心の奉仕」で「向こう三軒両隣り」に気を使って下さい。「灯台もと暗し」、きっと何かが見つかる事でしょう。

二世紀目に入ったロータリーが、成長し続ける事ができるのかどうか、貴方のクラブが鍵です。会員全員で話し合い、知恵を出したいものです。地域と共に生かされている我々ロータリアンは、この地域にとって無くてならない者になっているのでしょうか。「超我の奉仕」「自己研鑽の奉仕」「利己と利他との調和」等を通して、「地域に根差した真心の奉仕」を実践しましょう。

職業人として、事業の成功に取り組む全てのロータリアンとして、あらゆる仕事の根幹には、「倫理観」や「使命感」が欠かせません。最近あらゆる方面で発生している実業不祥事や倫理観の欠如が問題になっており、職業倫理の推進こそ急がねばなりません。

健康体を維持する一つにビタミンは不可欠です。そのビタミンが少なければ変調をきたすし、逆に多ければはじき出され無駄になります。多くの仲間から大切なビタミンR（RはロータリーのR）を補給され、「自己研鑽」で期待に応

えられる健康なロータリーを目指したいものです。

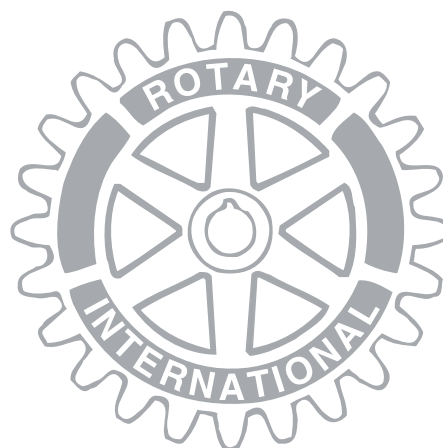


関原ガバナー



ボイDRI会長

寒河江ロータリークラブ・安孫子正平氏画



石黒直前ガバナー ご苦労様でした。

ガバナー 関原 亨司

石黒直前ガバナー、大役大変ご苦労様でした。労いの言葉を申し上げます。

本来の仕事を後回しにロータリーの原点、「超我の奉仕」R Iテーマのもと、地区目標「地域、クラブ、個人からの新しい超我の奉仕への発進」を掲げ、地区内外を縦横無尽に奔走され、この第2800地区2千有余の会員を初期の目標に向け、卓越した指導力を発揮され、有終の美を飾ったことに対して、地区会員一同を代表して、心からお礼と感謝を申し上げます。

又、地区運営に寝食を忘れる程の取り組みで一時体調を崩した中澤地区幹事（現在は従来より健康）、思いやり予算の重責を果たした木村資金委員長をはじめ、それぞれの分野で支えてくれた地区役員、そして事務所のスタッフの皆さんが一丸となった結果が、実を結んだものと思います。

それにも増して、先輩のバスターガバナーの指導が、次から次へと正しく引き継がれているからではないでしょうか。近年では野川バスターガバナーから豊田バスターガバナーへ、そして石黒直前ガバナーへと続き、今そのバトンが渡されましたが、地区研惨リーダーとして指導して戴かねばならない事、又、相談事等々沢山あります。急に楽になる事は脳細胞の減少に繋がり、身体に悪いと言われていきます。石黒さんがいつまでも健康で、いい酒が飲めることを願い、無理・難題を承知でお願いする事が多々あります。どうぞ覚悟のうえご期待下さい。

2年続けてこの鶴岡・酒田の庄内地区で地区大会が開催される事に誇りを持っています。本当にありがとうございました。

荒っぽい挨拶となりましたが、感謝の言葉とさせて戴きます。



ガバナー 関原 亨司（せきはら・こうじ）

生年月日：1936(昭和11年)12月19日

住所：酒田市大字門田字宮ノ前5

電話：0234-96-2158

所属クラブ：酒田ロータリークラブ

現職：(株)庄内社会教育事業センター顧問

◎学歴

1956年 山形県立酒田東高等学校卒業

◎職歴

1956年 (株)清水屋百貨店 入社

1959年 関原商事(食品関係)設立

1970年 (株)山形テレビ 入社
仙台支社長、鶴岡支社長、
庄内支社長を歴任

1994年 (株)山形アドビューロ 入社
庄内支社長

1999年 (株)エフエム山形 入社 顧問

2000年 (株)ハイスタッフ庄内支社営業顧問

2004年 (株)庄内社会教育事業センター顧問

◎ロータリー歴

1985年 鶴岡ロータリークラブ入会

1989年 酒田ロータリークラブ入会

1995～96年 酒田ロータリークラブ会長

1996～97年 地区雑誌広報小委員会委員長

1997～98年 地区クラブ奉仕委員会会員増強小委員

2001～02年 地区第1ブロックガバナー補佐

2002～03年 地区社会奉仕委員会委員長

2004～05年 地区職業奉仕委員会委員長

◎その他役職

山形県酒田沖海洋深層水開発推進協議会
広報渉外担当理事

ガバナーエレクト



諮問・指名委員 ガバナーエレクト
所属RC/米沢中央S16.10.22生
RC入会年月/S62.6
職業分類/自動車学校

おおとも つねのり
大友 恒則

自宅 〒992-1582 米沢市大字神原333番地
TEL.(0238)31-2402 FAX.(0238)31-2402
勤務先 〒992-0022 米沢市花沢町3044-1
TEL.(0238)21-3711 FAX.(0238)21-3714
㈱吾妻自動車学校 取締役会長

諮問・地区ガバナー指名委員

諮問・指名委員 パストガバナー' 80~' 81 所属RC/米沢
T 15. 6. 29生 RC入会年月/S 33. 6 職業分類/酒類製造



はまだ ござえもん
濱田 五左衛門

自宅 〒992-0026 米沢市東3-8-40
TEL.(0238)23-7230 FAX.(0238)23-7252
勤務先 〒992-0005 米沢市窪田町藤泉沖943
TEL.(0238)37-6330(代) FAX.(0238)37-6335
E-mail:okimasamune@mmy.ne.jp
浜田株式会社 代表取締役会長

諮問・指名委員 パストガバナー' 86~' 87 所属RC/米沢
T 10. 2. 6生 RC入会年月/S65. 9 職業分類/私学経営



くのり しげぞう
九里 茂三

自宅 〒992-0039 米沢市門東町3-3-11
TEL.(0238)23-2854 FAX.(0238)23-2854
勤務先 〒992-0039 米沢市門東町1-1-72
TEL.(0238)22-0091 FAX.(0238)22-0092
学校法人 九里学園 理事長・学園長

諮問・指名委員 パストガバナー' 92~' 93 所属RC/山形西
S6. 1. 6生 RC入会年月/S35. 5 職業分類/石油販売



えんどう えいじろう
遠藤 栄次郎

自宅 〒990-0021 山形市小白川町1-9-25
TEL.(0235)622-8431 FAX.(0235)622-8456
勤務先 〒990-8558 山形市穂積85
TEL.(0235)631-1331 FAX.(0235)625-1633
遠藤商事株式会社 代表取締役会長

諮問・指名委員 パストガバナー' 93~' 94 所属RC/鶴岡西
S11. 9. 23生 RC入会年月/S55. 11 職業分類/日本酒製造



かとう ありみち
加藤 有倫

自宅 〒997-1124 鶴岡市大山3-32-25
TEL.(0235)333-2000 FAX.(0235)333-0477
E-mail:chimiria@eos.ocn.ne.jp
勤務先 〒997-1124 鶴岡市大山3-32-48
TEL.(0235)333-3200 FAX.(0235)333-0477
富士酒造株式会社 代表取締役会長

諮問・指名委員 パストガバナー' 94~' 95 所属RC/寒河江
S10. 10. 9生 RC入会年月/S40. 5 職業分類/構造技術



あびこ さだお
安孫子 貞夫

自宅 〒991-0021 寒河江市中央一丁目10-18
TEL.(0237)86-8615 FAX.(0237)86-8616
E-mail:sadao@rmail.plala.or.jp
勤務先 〒991-0021 寒河江市中央一丁目10-18
TEL.(0237)86-8615 FAX.(0237)86-8616
E-mail:abikoarc@sca.plala.or.jp
㈱安孫子建築事務所 代表取締役

諮問・指名委員 パストガバナー' 95~' 96 所属RC/長井
T14. 4. 26生 RC入会年月/S37. 6 職業分類/総合貸衣裳



わたなべ やすたろう
渡部 保太郎

自宅 〒993-0084 長井市栄町6-22
TEL.(0238)88-2145 FAX.(0238)84-5551
勤務先 〒993-0084 長井市栄町6-22
TEL.(0238)84-5550 FAX.(0238)84-5551
㈲パール衣裳 取締役 会長

諮問・指名委員 パストガバナー' 98~' 99 所属RC/山形北
S3. 2. 27生 RC入会年月/S47. 12 職業分類/電気工事



たかはし ふみお
高橋 文夫

自宅 〒990-0832 山形市城西町五丁目12番32号
TEL.(023)643-8775 FAX.(023)643-8774
E-mail:fumio-ta@ma.catv.ye.jp
勤務先 〒990-2435 山形市青田三丁目9番18号
TEL.(023)623-0611 FAX.(023)623-0617
E-mail:f.takahasi@tohoku-denka.co.jp
東北電化工業株式会社 取締役相談役

諮問・指名委員 パストガバナー' 99~' 00 所属RC/鶴岡
S22. 11. 2生 RC入会年月/S53. 10 職業分類/宗教



ふじかわ きょういん
藤川 享胤

自宅 〒997-0029 鶴岡市日吉町9-47
TEL.(0235)23-7563 FAX.(0235)24-3711
E-mail:fujikyo@chive.ocn.ne.jp
勤務先 〒997-0029 鶴岡市日吉町9-47
TEL.(0235)23-7563 FAX.(0235)24-3711
宗教法人 般若寺 代表役員

諮問・指名委員 パストガバナー' 00~' 01 所属RC/大江
S8. 11. 15生 RC入会年月/S45. 7 職業分類/電気器具製造



いとう みきお
伊藤 巳規男

自宅 〒990-1101 西村山郡大江町大字左沢592-2
TEL.(0237)62-2440 FAX.(0237)62-2440
勤務先 〒991-0061 寒河江市中央工業団地158-15
TEL.(0237)86-1111 FAX.(0237)86-1004
伊藤電子工業株式会社 代表取締役 会長

諮問・指名委員 パストガバナー' 01~' 02 所属RC/南陽東
S15. 9. 14生 RC入会年月/H1. 5 職業分類/精神科医



さとう ただひろ
佐藤 忠宏

自宅 〒999-2221 南陽市桐塚947-1
TEL.(0238)40-3172 FAX.(0238)50-3780
E-mail:t-sato@jan.ne.jp
勤務先 〒999-2221 南陽市桐塚948-1
TEL.(0238)40-3170 FAX.(0238)43-2076
E-mails-tada@koutoku.or.jp
医療法人公徳会佐藤病院 理事長

諮問・地区ガバナー指名委員



諮問・指名委員 直前ガバナー
所属RC／鶴岡西
S16. 9. 20生
RC入会年月／S60. 8
職業分類／矯正歯科

いしぐろ けいいち
石黒 慶一

自宅 〒997-0824 鶴岡市日枝字坂下17-1
TEL.(0235)24-7171 FAX.(0235)24-7171
勤務先 〒997-0034 鶴岡市本町1-5-25
TEL.(0235)24-8111 FAX.(0235)24-8808
E-mail:keiai@ruby.ocn.ne.jp
(医)石黒歯科・矯正歯科医院 理事長・院長

諮問・指名委員 パストガバナー'02～'03 所属RC／山形
S 17. 10. 2生 RC入会年月／S 58. 1 職業分類／料亭



ののむら まさあき
野々村 政昭

自宅 〒990-0042 山形市七日町四丁目1-6
TEL.(023)641-0515 FAX.(023)641-0076
E-mail:m-nono@ma.catvy.ne.jp
勤務先 〒990-0042 山形市七日町四丁目1-6
TEL.(023)641-0515 FAX.(023)641-0076

諮問・指名委員 パストガバナー'03～'04 所属RC／天童東
S 8. 2. 22生 RC入会年月／S 60. 3 職業分類／飼料販売



のがわ けいいち
野川 桂一

自宅 〒994-0012 天童市久野本1-2-3
TEL.(023)653-2058 FAX.(023)653-2058
勤務先 〒994-0001 天童市万代1-2
TEL.(023)653-4151 FAX.(023)653-0663
野川商事(株) 顧問

諮問・指名委員 パストガバナー'04～'05 所属RC／山形西
S 9. 10. 30生 RC入会年月／S 40. 5 職業分類／薬剤師



とよだ ぎいち
豊田 義一

自宅 〒990-0043 山形市本町1-4-30
TEL.(023)633-0444 FAX.(023)633-0510
勤務先 〒990-0043 山形市本町1-4-30
TEL.(023)622-2747(代) FAX.(023)622-2748
E-mail:toyodafarmacia@silver.plala.or.jp
有限会社豊田薬局 代表取締役社長

ガバナー補佐

第1ブロックガバナー補佐 所属RC／酒田 S10.1.1生 RC入会年月／H8.7
職業分類／歯科医師



がんどう まさき
丸藤 雅毅

自宅 〒998-0037 酒田市日吉町1-2-11
TEL.(0234)22-3296 FAX.(0234)22-3296
E-mail:gandoh@ic-net.or.jp
勤務先 〒998-0037 酒田市日吉町1-2-11
TEL.(0234)22-3296 FAX.(0234)22-3296
E-mail:gandoh@ic-net.or.jp
丸藤歯科医院 雅会・理事長・院長

第2ブロックガバナー補佐 所属RC／立川 S18.1.10生 RC入会年月／H1.1
職業分類／菓子製造



佐々木 武夫 ささき たけお

自宅 〒999-6601 東田川郡庄内町狩川字雁ヶ原151
TEL.(0234)56-3686
勤務先 〒999-6601 東田川郡庄内町狩川字雁ヶ原151
TEL.(0234)56-3860 FAX.(0234)56-3467
E-mail:info@y-tanbaya.co.jp
有限会社 たんばや製菓 専務取締役

第3ブロックガバナー補佐 所属RC／天童東 S20.1.10生 RC入会年月／S60.7
職業分類／婦人服専門店



緑 三郎 みどり さぶろう

自宅 〒994-0044 天童市一日町2丁目4-27
TEL.(023)653-2104
E-mail:orubasu@ma.catvy.ne.jp
勤務先 〒994-0026 天童市東本町1丁目9-20
TEL.(023)654-5811 FAX.(023)653-5766
(株)三枝 代表取締役

第3ブロックガバナー補佐 所属RC／最上 S9.10.9生 RC入会年月／S45
職業分類／衣料販売



大石 雄吉 おおいし ゆうきち

自宅 〒999-6101 最上郡最上町大字向町558
TEL.(0233)43-2039 FAX.(0233)43-3939
E-mail:yuchiann@sea.plala.or.jp
勤務先 〒999-6101 最上郡最上町大字向町558
TEL.(0233)43-2039 FAX.(0233)43-3939
(株)マルシメ 大石 代表取締役

第4ブロックガバナー補佐 所属RC／河北 S16.1.5生 RC入会年月／S60
職業分類／道路塗装



井上 時雄 いのうえ ときお

自宅 〒999-3511 西村山郡河北町
谷地字月山堂886-2
TEL.(0237)73-4481
勤務先 〒999-3511 西村山郡河北町
谷地字月山堂870
TEL.(0237)72-4315 FAX.(0237)72-4145
(株)トウショー 代表取締役 社長

第5ブロックガバナー補佐 所属RC／山形南 S8.1.24生 RC入会年月／S54.9
職業分類／日本料理



斎藤 太兵 さいとう たへい

自宅 〒990-0033 山形市諏訪町二丁目1番38号
TEL.(023)623-0020 FAX.(023)623-0175
勤務先 〒990-2447 山形市元木二丁目10番15号
TEL.(023)633-1010 FAX.(023)623-1010
日本料理 味処 いちまる
有限会社魚〇 代表取締役

第5ブロックガバナー補佐 所属RC／山形西 S18.2.23生 RC入会年月／S56.9
職業分類／建築設計



平吹 和之 ひらぶき かずゆき

自宅 〒990-0829 山形市五日町12番3号
TEL.(023)643-3093
勤務先 〒990-0829 山形市五日町12番3号
TEL.(023)645-0615 FAX.(023)643-6333
株式会社 平吹設計事務所 代表取締役

第6ブロックガバナー補佐 所属RC／米沢 S11.10.24生 RC入会年月／H7.3
職業分類／税理士



鈴木 政昭 すずき まさあき

自宅 〒992-0044 米沢市春日3-2-28
TEL.(0238)22-6565 FAX.(0238)22-6569
勤務先 〒992-0044 米沢市春日3-2-28
TEL.(0238)22-6565 FAX.(0238)22-6569
鈴木政昭税理士事務所

第6ブロックガバナー補佐 所属RC／長井 S4.4.12生 RC入会年月／H5.1
職業分類／税理士



安達 衛吉 あだち えいきち

自宅 〒993-0016 長井市台町4-10-12
TEL.(0238)84-6215 FAX.(0238)84-6215
勤務先 〒993-0016 長井市台町4-10-12
TEL.(0238)84-6215 FAX.(0238)84-6215

「率先しよう」を合い言葉に。 2006～2007年度 地区協議会開催



今年の3月に新設なった酒田市公益研修センターを主会場に、5月13日(土)地区内56クラブの新リーダーを一同に会して地区協議会が開催され、新年度の活動計画や方針の活発な討議の結果、10部会から次のような報告がありました。

(文中の役職名は前年度のものです。)

多数のご出席ありがとうございました。



国際ロータリー第2800地区
2006～2007年度
地区協議会実行委員長
浅井 多一

平成18年5月13日、山形県民の母なる川「最上川」が日本海と出逢う街、港町酒田の酒田市公益研修センター及び東北公益文科大学をメイン会場に開催されました2006～2007年度地区協議会には、石黒慶一ガバナーをはじめ、パストガバナー各位、地区役員・委員の皆様、そして地区内56クラブの次期会長・幹事を中心に次年度を担って頂く皆様560名のご参加を頂き、盛大かつ成功裡に開催できました事、ホストクラブであります酒田RC並びに実行委員会を代表致し

まして厚く御礼申し上げます。

2006～2007年度、RIのテーマは、地域と共に歩むロータリーであることにふさわしい「率先しよう」と発表されました。関原ガバナーエレクトは、RI会長の意図される所を、明確に説明され、地区目標「地域に根ざしたまごころの奉仕」を理解しやすく、具体的に示されました。

この協議会で話し合われ、理解しあった事を基に、ロータリアンの「友情」を深め来る年度が各クラブ・第2800地区にとりまして、更なる飛躍と充実へと繋がる一年でありますをご祈念致し、御礼とさせていただきます。

ありがとうございました。

ガバナー補佐・会長部会



●リーダー／関原亨司(ガバナーエレクト)



発表者

●副リーダー

大友恒則(ガバナーノミニ)

関原亨司ガバナーエレクトの基調講演の中で、国際協議会に参加した感想が話され、改めて自分の責任の重さと自分がロータリアンである事に喜びと誇りを感じた。そしてロータリー活動の原点は各クラブに有り、地区組織はあくまで各クラブ活動をサポートする立場である事。従って各クラブの会長、幹事の役割の重要性を力説された。またクラブ活性化の為に、それぞれのクラブにおいて会員全員による討論を通して、クラブの重要な問題点を洗い出して解決し、努力すべき課題を全会員が共有し明確な目標を設定し、推進して欲しいと激励された。

部会に於いて、各クラブの会長より

1. 例会の持ち方のセオリー
2. 公式訪問の受け方
3. 地区大会のテーマと登録料の件
4. ロータリー財団の奨学生に関する件
5. C・L・P に関する件

等々20数問の質疑が行われた。

中でも例会の持ち方に関する件について、その基本パターンの再確認と例会出席率の向上策等に関し、多くの質問が出された事。また地区大会に関しては、そのテーマと登録料について、特に登録料の件が話題となり、エレクトは従来通りの方法によりたいと見解を示した。更に財団奨学生の推挙に関しては、その公平性に

ついて配慮して欲しいとの要望も出されたが、この件に関してエレクトは、従来も十分に配慮されているが、尚今後注意していきますと回答された。

この部会において各会長エレクト各位は、新年度開始への不安の解消と自分のクラブ運営方針と地区目標の整合性を、確認したいという強い意思が感じられた。どのクラブ会長エレクトも地区目標である「地域に根ざした真心の奉仕」という課題を理解しようとする姿勢と、真剣に対応しようとする熱意が強く感じられた。

関原ガバナーエレクトは、ロータリークラブは「自己研鑽」を求める人々の集団であり、倫理的・道徳的に優れた人々の集団でもあるので、自信と誇りを持ってクラブ運営に努めて欲しいと力説され、分科会を閉会した。

ガバナーノミニとして分科会に参加したが、各クラブ会長エレクト各位のロータリーに対する深い理解と、クラブ運営に賭ける情熱を強く感じました。自分もロータリアンである事に一種の安堵感を覚えました。

心から各クラブの会員の皆様の御健勝と、各クラブの御発展を祈りたいと思います。

幹事部会



●リーダー／加藤有倫(パストガバナー)



発表者

●副リーダー

高橋弘哉(次期地区幹事)

幹事部会は、56クラブ中55名の次期幹事が出席し、リーダーがカウンセラーの加藤有倫パス

トガバナー、副リーダーの私が議長を努め、進行に浅井多一地区協議会実行委員長、小松靖和次期地区資金委員長、佐藤 斌大友年度幹事、鈴木博雄大友年度資金委員長の同席で開催されました。

冒頭、加藤リーダーよりロータリアン必携を引用し、幹事の基本的な心構えについてお話がありました。加藤パストガバナーには、急に無理を承知でリーダーをお受け頂き、感謝と共に一年間ご指導のほど宜しくお願い致します。

次に、地区からの連絡事項として、

- ・公式訪問について、首長への表敬訪問について
- ・クラブ事務局担当者研修会について
- ・人頭分担金の送金方法について
- ・ロータリーの友、ガバナー月信の原稿投稿協力について

説明を致しました。

その後、質疑応答に入り、次のような質問がありました。

「質問」

送金カレンダーによると送金先が、地区資金、特別会計、地区年次大会登録料の3つの口座になっているが、振込料も掛かるので口座を一つにまとめる事は出来ないか？

「答え」

質問の趣旨は十分に理解出来るが、各資金の性格上、入金確認作業が煩雑になるので、その都度振込料が掛かり恐縮だが従来通り、別の口座にして頂きたい。

「質問」

幹事の仕事で一番大切な事は何か？

「答え」

クラブの仕事の大半は、幹事に降りかかってくる。とかくクラブの事務作業は事務局員に任せきりになりがちですが、幹事は極力事務局に顔を出し、作業の円滑を図るべきだと思います。大切なのは、事務局員に任せきりのクラブにしない事です。勿論、事務局員は私達のロータリー活動をサポートしてくれる大切なパートナーです。幹事の仕事は大変忙しいものですが、会長、会員、事務局員との連携をとり頑張りたいと思います。

聞けば、8割程が始めての幹事のようなのでした。

良きにつけ悪きにつけ幹事の仕事は重要です。多少不安を抱えながらも、やる気に満ちた部会でありました。地区と致しましても全面的にサポートして参ります。宜しくお願い申し上げます。

クラブ奉仕部会



●リーダー／石黒慶一(ガバナー)



発表者

●副リーダー

網代欽二

(次期クラブ奉仕委員長)

地区協議会本会議に引き続き、PM3時30分から一時間、東北公益文科大学203号教室で各クラブの次期クラブ奉仕委員長ほか約55名の参加を得て分科会が行われました。クラブ奉仕担当加藤次期副幹事の進行で、私が座の取りまとめを行いました。

最初リーダーの石黒ガバナーから、パワーポイントを使って関原エレクトの地区目標「地域に根ざした真心の奉仕、ロータリーに入会して良かった、入会したくなるロータリーの実現を目指して今こそもう一度クラブを見直す機会ではないか。一本の木にたとえれば、クラブ奉仕は根の部分でクラブを円滑に、効果的に発展させる為にはRIの提唱するクラブリーダーシッププランの四本の柱を中心とした数々の利点を検討し、取り入れていくべきではないか」との基調講演がありました。その後部会の協議内容に基づき、委員長・小委員長の次期の活動計画の説明がなされました。

その中で、クラブ拡大については女性だけの

クラブを作ってはどうか、その問題点などが会の中で話し合われました。IC0委員会では資源の有効利用と迅速な情報の提供をするため、これからは不可欠なものになる。現在の電子メール30%から100%にして行く為、各クラブで専門的に適任者を選ぶようにして行く事が必要になる。その講習会の開催や新会員のためのマニュアル作成などが話し合われた。雑誌広報では「友」の活用。いかに読んで戴くか。自宅に置いて奥様にも読んで戴き、ロータリーに対しての認識を高めてもらう。広報についてはマスコミや地域の新聞に取り上げてもらえるような、地域に根ざした奉仕活動を積極的に取上げて行く。ロータリー家族についてはジョナサン・マジニアベRI会長の時、月間が出来、ビル・ボイド次期会長も重点目標に取り上げ、すべての人々に等しく思いやりの心を持つことを強調している。これに対して各クラブでは何が出来るのか話し合う必要がある。時間の経つのが早く結論は出ませんでした。有意義な話し合いの中で終了致しました。

会員増強退会防止部会



●リーダー／高橋文夫(パストガバナー)



発表者

●副リーダー

後藤 司

(次期会員増強退会防止委員長)

始めにリーダーであります高橋文夫パストガバナーより基調講演をいただきました。

ご承知の方も多いと思いますが高橋パストガバナーは、国際ロータリー会員組織のコーディネーターを担当している立場の方ですので、2800地区を含めた全国的な視野に立った会員増強退会防止についての講演でございました。

特に印象深く、そして強調されていたところをご紹介しますと、RI会長の強調事項に(継続性の一環として)会員増強各クラブ純増一名と有り、それを実現する為に高橋パストガバナーは、平成18年3月にシカゴ郊外のスコキーホテルで、世界から40名のトレーニングセミナーに参加されたお話でした。そのセミナーでの要点は活動である「各ロータリークラブ」の強化充実が不可欠であるとして「魅力あるクラブ」を如何に実現するかと説かれ、この問題は世界共通であり細部について分析した結果「地域性」や「経済性」、そして「文化宗教」と多岐にわたって内容が違ってくるとの事でした。そして高橋パストガバナーは、その地域性を重視して地域のニーズを満たすことに尽きると考え、国際的な視点も重要だが、地域に密着し共生した行動こそが存在価値を高め、発展の基盤作りに資すると主張されたそうです。

最後に、各クラブ純増一名実現の為に成すべき事項として、クラブの実態を詳細に把握すると同時に分析も必要であり、会員についても分析と対策が最重要だと力強く話され、大変素晴らしい基調講演でございました。

続いて私から2800地区会員の現状についてと2006～2007年度の活動目標と具体的に取り組む内容について発表させていただきました。

現状については、RI全体では会員数が増加している中で、国内においては数年前より会員数が連続して減少傾向にあり、我が2800地区も例外ではなく同様な状況にあり、以前は2400名も在籍していた当地区会員も現在急激に減少し

「2000名を割りそうな危機的状況にある」と言っても過言ではない事を伝えました。

そしてこの様な事態を改善しなければ、ロータリーの未来は無いと言うことも参加者の方々に訴え、この訴えが理解されることにより、会員増強退会防止に対する意識も変わり、増強意欲が高まるものだと思います。特に2006～2007年度より「会員増強退会防止委員会」となり、2003～2004年度にクラブ奉仕委員会の中に有った会員増強小委員会が大委員会に独立し、その

委員に全ガバナー補佐の方々であり、いかに会員増強大会防止委員会に力が入り、そして重要な会なのかを伝え、その後に活動目標と具体的に取り組む内容について話を致しました。参加者の皆様からは十分理解していただけたものと思います。

最後に今年度のセミナーは会員増強退会防止月間である8月に酒田一会場で開催したいことを申し上げました。

職業奉仕部会



● リーダー／豊田義一(直前ガバナー)



発表者

● 副リーダー

安藝栄祥

(次期職業奉仕委員長)

1. 委員長挨拶 安藝栄祥

この数年で日本を代表する有名企業の深刻な不祥事が相次いで起こっています。

社会道德の崩壊や企業の商道德の喪失などによる社会問題に対し企業の倫理的・道義的責任が今、厳しく問われており、コンプライアンス(倫理・法令の遵守)への関心が高まっています。ロータリーの根幹である職業奉仕の理想を高く掲げ鼓吹育成に努める事が今こそ重要な時であると考えます。職業奉仕に傾注すれば自ずと繁栄に繋がっていくのではないのでしょうか。共に学び、役務と運営に努力して参りますので御協力の程宜しくお願い申し上げます。

2. 基調講演 「職業奉仕の一考察」

リーダー・直前ガバナー 豊田義一様
職業奉仕・・・やはり難しい感じを受けます。

す。職業は生計を立てるため等の自分のものがあります。奉仕は自分以外の人の為のものであります。正反対の語が合体した言葉でロータリー独自の造語、概念であります。職業は確かに自分のものでありますが他の人々がそれを必要としなければ成り立ちません。他人の為の職業であると考えを変える必要があります。職業活動において、他人のことを考え、誠実に他人に尽くすことが職業奉仕の実践にほかならないと思います。

またロータリーの綱領の付帯事項第2に記されているようにロータリーの究極の目的は職業倫理基準を高める運動であると思います。

ポール・ハリスは社会に役立つ人間になるにはいろいろな方法があるが、最も身近で効果的な方法は間違いなく自分の職業にある、会員一人一人が自分の職業の倫理的水準を高めることによって社会に貢献していくことが職業奉仕であり、会員個人個人の自己錬成の場がロータリーであると述べております。

ロータリーの思想、職業奉仕の概念を把握する事はもとよりですが、利己と利他の調和を念頭において毎日の職業生活を果たしていくことが職業奉仕と思っています。(以上要約)

その後質疑応答2件

3. 委員会活動計画の発表

- (1) 職業奉仕に関する理解探求及び会社経営活性化の為の研修会を開催する。
- (2) 月信編集委員会と連携し、職業奉仕に関する記事4回掲載による啓蒙活動。
- (3) 各クラブ職業奉仕委員会のプログラムの推進と新入会員の委員会配属教育を要請。

職業奉仕部会は数値目標や特別な依頼事業がなく、ロータリーの思想や概念的な話になってしまうせいか、運営サイドも参加者も緊張した空気が漂ってしまいました。



社会奉仕部会



●リーダー／伊藤巳規男(パストガバナー)



発表者

●副リーダー

宗 雄司

(次期社会奉仕委員長)

社会奉仕活動について、伊藤巳規男パストガバナーからロータリークラブが「親睦と相互扶助」から脱皮して、シカゴ市内に公衆便所の設置や障害児の救済運動をし、更には1985年開始したポリオ撲滅運動は20年間も続いた等々社会奉仕活動を開始した経緯を具体的に説明され、その事業が地域で本当に必要なのかを調査して「実践が伴う活動であらねばならない」と結ばれ、分かり易く格調高い話を頂きました。

質疑応答では、朝日RCから奉仕活動で地域、学校、家族の参加を募ることは主体性を失うのではないかの質問があったが、地域の皆さんから理解して貰う絶好の機会として欲しいとし、山形北RCからの単年度で完結出来ない活動の悩みについては、ある程度の年数は継続すべきと示唆がありました。山形中央RCからの参加人数の膨れ上がる悩みについては、地域や団体を絞ることで解決されたいと回答がありました。

活動計画については方針どおりとし、今年度は各クラブで独自の計画をたて実践し、その活動の成果を把握することになりました。そして、会員の他に家族、地域及び学校などに広く参加を募り、継続して行ける社会奉仕活動を率先して行くことにし、更に、雑誌広報委員会と連携して地域社会への情宣を図ることにしました。

社会奉仕委員会では各クラブが活動し易いように協力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

国際奉仕部会



●リーダー／佐藤忠宏(パストガバナー)



発表者

●副リーダー

武田元裕

(次期世界社会奉仕委員長)

佐藤忠宏パストガバナーは、「今こそ、国際奉仕に理解を」と銘打った基調講演の中で、

- ・今ほど世界平和が脅かされている時期はないのではないか。
- ・また今ほどロータリアンの活動が注目され期待されている時はないのではないか。
- ・ロータリアンに期待される活動とは、他の国を理解し、尊重し、関心を持つ事。
- ・世界中には数え切れない程手を差し延べるべき事がある。
- ・それを全て満たすことはできないが、実際にやれる事から手をつけるべきではないか。
- ・ビル・ボイドRI会長の強調事項(水保全、識字率向上、保険と飢餓)はまさしく国際奉仕部門で扱うべきテーマであると述べ、国際奉仕への一層の理解を求めました。

世界社会奉仕小委員会では、「水と貧困の悪循環を断ち切るための理解を」をテーマに、水環境の点では2800地区の実績であるネパール・ポカラ市の西部国立病院(WRH)井戸掘削プロジェクトを、そして識字率向上の観点から山

形西RCのギャンプミ小学校建設等のPR活動を行っていきたいので、例会の卓話等に是非呼んで欲しいとの要請がありました。

青少年交換小委員会では「世界中の17才の青少年が、すべて青少年交換が可能になれば世界中から戦争はなくなるだろう」というカール・ステンハマー会長の言葉を例に、一層の留学生の拡大の重要性を訴えました。2800地区で6名の派遣、受入ができるよう各クラブの協力をお願いしたい。

ともすると、国際奉仕というとわかりにくい、とっつきにくい印象をもたれがちだが、何でも質問していただき「率先」して実行してください。

新世代部会



● リーダー／渡部保太郎(パストガバナー)



発表者

● 副リーダー

佐藤重勝

(次期新世代委員長)

5月13日(土)地区協議会が酒田市の東北公益文科大学で開催されました。

新世代部会は、211号教室において40名が出席して協議されました。今回は新世代部会の現状について知識と興味不足からよく理解されていないのではないかとという点から、各部会の小委員長がその目的と現状を説明されました。

開催の挨拶として、パストガバナーの渡部保太郎氏から、今の時代は私たちの過ぎてきた年代にはない事が起きている。戦後から現代までの世の中を作ってきたのも、私達であり世界で社会で学校で数々の問題事件が発生している。

ガバナー会議でも一番の問題が青少年の健全な育成が最も重要視されております。この問題を活発化させるためには、プロジェクトのプログラム作りとそれらに参加するために意欲を出して、自分のクラブに適合した活動を行なうことです。たとえばライラ研修へは1クラブから2名の参加をいただきたいと思う。

たとえば、本年度の金峰少年自然の家で開催される研修会について、周知されていないクラブが多くあることです。担当者は情報伝達の必要性を認識して且つ、そのシステムを確立して年間スケジュールに従って、連絡体制を作って次への引継ぎをするようにしなければならない。

各部会小委員長からは、3部会の内容説明とロータリー事業で研修会議がいかに大切かを知っていただくために、ロータリーアンが積極的に参加することにより、知識を高めその目的を勉強してほしいと述べられました。

2800地区はクラブ数が少なく会員に目的やプログラムに対して理解を得て貰えないのが実情であり悩みでもある。各ロータリークラブからの情報発信を活性化してクラブの数を増やしたい。

最後の部会の雰囲気全体としては、各プログラムの計画から実施までロータリー事業の活性化をロータリーアンが研修会議を通して、各クラブに情報提供したものを全体の意識として理解していただくことへの協議でした。

(次期地区副幹事・遠藤芳文代筆)



ロータリー財団部会



●リーダー／野川桂一(パストガバナー)



発表者

●副リーダー

池田徳博

(次期ロータリー財団委員長)

本委員会の分科会へは、35名の参加をいただきました。ロータリー活動のご経験の長い方々も多数おられ、心強い限りでした。

(1) 本委員会のテーマは、「寄付から貢献へ」との、会員の意識改革を進めるということとしました。その方策のひとつとして、毎月1回各RCに対して、財団委員長からメッセージをお送りし、例会時に必ず委員会報告をしていただき、また、その内容も実用的、かつ、興味あるものにするよう努力したいと考えていること、さらに、各RCの財団寄付の現況もお知らせしていくことで、各会員のご認識を常に新鮮にさせていただくことと、その用途についても、具体的かつ、繰り返しお伝えしていきたい旨、報告させていただきました。

ちなみに、次年度の目標は、1人100ドルで、地区としては20万ドルというガバナーエレクトからのご指示もお知らせいたしました。

(2) 財団支援小委員会からは、地区を4ブロックに分け、各ブロックごとに、支援会議(セミナー)を開催し、財団寄付を身近なものにしていくことを目指していく旨、報告されました。

ちなみに、庄内地区(第1・第2ブロック)は7月29日(土)、天童地区(第3・第4ブロック)

は8月19日(土)、山形地区(第5ブロック)は9月2日(土)、米沢地区(第6ブロック)は9月9日(土)、を予定させていただいています。

支援会議には、地区の財団の小委員長全ての参加をいただき、横の連絡を強化するとともに、財団奨学生やGSEメンバーに参加してもらい、「寄付の使途」の「成果」を体感していただければとの企画を用意することとしました。

(3) 財団奨学金学友小委員会からは、現在の奨学生の選考の進行状況と、次年度の予定が報告されました。次年度は、DDFの金額次第で、奨学生が3名になる可能性があるものの、一応4名の予定で進める旨、説明されました。

さらに、予算の説明もなされ、わかりやすく透明性をもった委員会活動を期す旨、報告されました。

地区大会での奨学生の紹介方法・派遣奨学生の歓迎会の案内先についても工夫をこらし、広報・宣伝にも努めることとされました。

(4) 研究グループ交換小委員会からは、次年度が、RI 3080地区(インドのニューデリーを囲む5つの州)との交換となり、受け入れが10月7日~11月4日、派遣が2月ということになる旨報告され、さらに、チームリーダー派遣メンバー受け入れ先についての推薦、応募についての協力要請がなされました。また、随時、「GSE LETTER」を内部資料として発行し、同小委員全員の意志統一を図っていく旨、報告されました。



米山奨学部会



発表者

●副リーダー

長沢純一郎

(次期米山奨学委員長)

- 米山奨学事業豆辞典をテキストとして米山奨学事業の全般について説明をした。
- 本年度の2800地区米山寄付金の目標額は、関原ガバナーエレクト方針として、昨年度と同様に、普通寄付金5,000円、特別寄付金10,000円の合計15,000円である。本年4月末の実績では、寄付金達成額は一人8,500円位である。来年度も皆様の一層の御努力を御願いたい。
- 本年度の米山奨学生について
平成18年1月22日、山形市オーヌマホテルで、2006-07年度の米山奨学生選考試験を行い、19名の申込者から10名を選考した。申込者は中国14名、韓国、モンゴル、マレーシア、インドネシア、バングラディッシュが各1名であった。
学校別では山形大学が多数を占め、東北芸術工科大、東北公益文化大からは応募者がなかった。本年度は新規奨学生10名と多いため、世話クラブに酒田クラブと新庄クラブを新しく御願いし引き受けて頂いた。これで地区内56クラブ中37クラブが世話クラブとなった。大学所在地の関係で庄内地区のクラブは、米山奨学生に接触する機会が少ないので、なるべく奨学生の卓話を聞く機会を作って頂き、米山奨学会に対する会員の関心を高めて頂きたい。

- 本年度米山奨学委員会行事予定
 - (1) 米山奨学セミナー兼米山カウンセラー研修会
平成18年8月26日(土) 午後2:00~4:00
山形市 オーヌマホテル
 - (2) 米山月間の平成18年10月を中心として、各クラブで米山奨学生の卓話を実施、また各クラブ米山委員長により特別寄付金の募集を推進して頂きたい。
 - (3) 米山奨学生選考試験
平成19年1月中旬 《1月14日(日)の予定》
 - (4) 米山奨学生歓送会
平成19年2月中旬 《2月17日(土)の予定》
 - (5) 米山奨学生オリエンテーション
平成19年5月下旬 《5月20日(土)の予定》
- 以上の諸点について、地区米山部会委員および各クラブの米山奨学委員の皆様、御努力と御協力を御願いました。



勇壮な太鼓の音と共に懇親会がスタート

国際ロータリー第2800地区 ロータリークラブ一覧

ブロック	担当AG	クラブ名	曜日	例会場所	時間	事務局TEL	事務局FAX	電子メール
第1ブロック	丸藤 雅毅	酒田	水	ホテルリッチ&ガーデン酒田	12:30	0234-26-6044	0234-26-6044	sakata-arc@gray.plala.or.jp
		酒田東	木	ホテルリッチ&ガーデン酒田	12:00	0234-22-7477	0234-22-7477	sakata-e@rid2800.jp
		遊佐	火	遊佐町商工会	12:30	0234-72-4422	0234-72-4423	rikoh@plum.plala.or.jp
		八幡	水	八幡中央公民館	12:15	0234-64-2428	0234-64-2446	
		酒田中央	金	ホテルリッチ&ガーデン酒田	12:15	0234-26-3812	0234-26-3813	sakata-c@rid2800.jp
		酒田スワン	火	ホテルサンルート酒田	12:30	0234-23-8139	0234-23-8139	swan@rid2800.jp
		平田みすみ	水	平田農村環境改善センター	12:30	0234-52-3222	0234-52-3223	
		酒田湊	水	ホテルサンルート酒田	12:30	0234-22-8785	0234-22-8785	minato@rid2800.jp
第2ブロック	佐々木 武夫	鶴岡	火	東京第一ホテル鶴岡	12:30	0235-28-3375	0235-28-3376	tsuruoka@rid2800.jp
		鶴岡西	金	グランド・エルサン	12:30	0235-28-3375	0235-28-3376	tsuruoka-w@rid2800.jp
		余目	火	余目町商工会館	12:15	0234-42-2556	0234-42-2559	amarume@rid2800.jp
		温海	月	あらたまや	12:15	0235-43-2411	0235-43-2375	
		立川	木	立川商工会館	12:15	0234-56-2219	0234-56-2237	tachikawa@rid2800.jp
		鶴岡東	水	グランド・エルサン	12:30	0235-28-3375	0235-28-3376	tsuruoka-e@rid2800.jp
		鶴岡南	木	東京第一ホテル鶴岡	12:30	0235-28-3375	0235-28-3376	tsuruoka-s@rid2800.jp
第3ブロック	緑 三郎	天童	金	天童温泉 滝の湯ホテル	12:30	023-654-3511	023-654-7481	tendo@rid2800.jp
		村山	火	BSビル2F	12:30	0237-53-2819	0237-53-2816	tousuyuu@gol.com
		東根	金	青松館(東根温泉)	12:30	0237-42-1221	0237-43-5817	
		天童東	水	天童ホテル	12:30	023-654-3511	023-654-7481	tendo-e@rid2800.jp
		天童西	月	ホテル王将	12:30	023-654-3511	023-654-7481	tendo-w@rid2800.jp
		東根中央	月	さくらんぼ東根温泉 花の湯ホテル	12:30	0237-43-4511	0237-43-0606	
	大石 雄吉	新庄	木	つたや本店	12:00	0233-22-6855	0233-22-6857	
		尾花沢	木	エール2F	12:30	0237-23-2072	0237-23-2075	obanazawa@rid2800.jp
		最上	水	荘内銀行もがみ町支店	12:00	0233-43-2134	0233-43-4119	kazz1201@world.ocn.ne.jp
		尾花沢中央	水	エール2F	12:30	0237-23-2072	0237-23-2075	obanazawa-c@rid2800.jp
		村山ローズ	水	BSビル2F	12:30	0237-53-2902	0237-53-2902	
		新庄あじさい	水	割烹とりや	12:00	0233-22-6855	0233-22-6857	syuki@sjcci.or.jp
第4ブロック	井上 時雄	寒河江	木	グランデール寒河江	12:30	0237-77-6086	0237-77-6081	sagae@rid2800.jp
		大江	火	割烹きくや	12:45	0237-62-4355	0237-62-2330	kiku@eos.ocn.ne.jp
		朝日	水	大丸屋旅館	12:30	0237-67-8088	0237-67-8089	maruich-safran-pres@image.ocn.ne.jp
		河北	月	ザ・プラザ・シンフォニー	12:30	0237-72-2238	0237-72-2238	
		寒河江さくらんぼ	火	ホテルシンフォニー	12:30	0237-86-7908	0237-86-7922	
		西川月山	月	間沢出羽屋	12:30	0237-74-3472	0237-74-3472	gassan@rid2800.jp
第5ブロック	斎藤 太兵	山形	水	山形グランドホテル	12:30	023-632-7777	023-624-5200	yamagata@rid2800.jp
		山形北	木	オーヌマホテル	12:30	023-632-7777	023-624-5200	yamagata-n@rid2800.jp
		山辺	火	さ津喜	12:30	023-664-5043	023-664-5043	yamanobe@rid2800.jp
		山形南	火	ホテルキャッスル	12:30	023-632-7777	023-624-5200	yamagata-s@rid2800.jp
		中山	月	料亭 むら熊	12:15	023-662-5580	023-662-5558	nakayama@rid2800.jp
	平吹 和之	上山	水	旅館長谷屋	12:30	023-673-5959	023-673-5959	
		山形西	月	オーヌマデパート	12:30	023-632-7777	023-624-5200	yamagata-w@rid2800.jp
		山形東	金	オーヌマホテル	12:30	023-632-7777	023-624-5200	yamagata-e@rid2800.jp
		山形中央	火	ホテルメトロポリタン山形	12:30	023-632-7777	023-624-5200	yamagata-c@rid2800.jp
		山形イブニング	月	パレスグランデール	18:30	023-642-1554	023-642-1553	evening@rid2800.jp
第6ブロック	鈴木 政昭	米沢	木	ホテルサンルート米沢	12:30	0238-23-8440	0238-23-8445	sun.rc@topaz.ocn.ne.jp
		米沢上杉	火	グランドホクヨウ米沢	12:30	0238-23-8440	0238-23-8445	sun.rc@topaz.ocn.ne.jp
		高畠	木	旅館エビスヤ	12:30	0238-52-5440	0238-52-5444	takahata@rid2800.jp
		米沢中央	水	グランドホクヨウ米沢	12:30	0238-23-8440	0238-23-8445	sun.rc@topaz.ocn.ne.jp
		米沢おしょうしな	金	アクティ米沢	12:20	0238-23-8440	0238-23-8445	sun.rc@topaz.ocn.ne.jp
		川西ダリア	木	サンキョールホール(柄沢医院)	12:30	0238-46-3266	0238-46-3266	
		安達 衛吉	長井	火	タスパークホテル	12:15	0238-83-2047	0238-83-2047
		南陽	水	いとや旅館	12:30	0238-47-7808	0238-47-7808	npi-0223@lapis.plala.or.jp
		白鷹	木	志ん月	12:30	0238-85-2101	0238-85-2101	shingetsu@kje.biglobe.ne.jp
		小国	水	レストハウス サンライズ	12:30	0238-62-3105	0238-62-3114	
		南陽東	火	ハイジアパーク南陽	12:30	0238-47-7808	0238-47-7808	
		長井中央	水	はぎ苑	12:15	0238-84-1887	0238-88-3799	n.c.rc@e.jan.ne.jp
	南陽臨雲	月	いきかえりの宿龍波	12:15	0238-50-0262	0238-50-0262	rin-un@rid2800.jp	

国際ロータリー第2800地区 2006～2007年度
上半期行事・公式訪問予定表

2006年 7月		2006年 8月		2006年 9月		2006年 10月		2006年 11月		2006年 12月	
日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日
1	土	1	火	1	金	1	日	1	水	1	金
	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会		インター・アクト年次大会 (温海)		酒田中央RC20周年		東根中央		平田みすみ		立川
2	日	2	水	2	土	2	月	2	木	2	土
			白鹿				村山		(文化の日)		
3	月	3	木	3	日	3	火	3	金	3	日
					天童		尾花沢中央				
4	火	4	金	4	月	4	水	4	土	4	月
					天童		尾花沢				
5	水	5	土	5	火	5	木	5	日	5	火
					天童						
6	木	6	日	6	水	6	金	6	土	6	水
			中山		天童						
7	金	7	月	7	木	7	土	7	日	7	木
	鶴岡西				天童						遊佐
8	土	8	火	8	金	8	日	8	水	8	金
	新世代小委員会(酒田)				新回韓国・日本会議 (ソウル)						八幡
9	日	9	水	9	土	9	月	9	木	9	土
			小国				(体育の日)				酒田東
10	月	10	木	10	日	10	火	10	金	10	日
											酒田中央
11	火	11	金	11	月	11	水	11	土	11	月
	米沢上杉		天童		西川月山						山形西50周年
12	水	12	土	12	火	12	木	12	日	12	火
	米沢中央				寒河江さくらんぼ						
13	木	13	日	13	水	13	金	13	土	13	水
	米沢				最上						
14	金	14	月	14	木	14	土	14	日	14	木
	米沢おしょうしな										
15	土	15	火	15	金	15	日	15	水	15	金
16	日	16	水	16	土	16	月	16	木	16	土
17	月	17	木	17	日	17	火	17	金	17	日
	(海の日)				GETS						
18	火	18	金	18	月	18	水	18	土	18	月
	ロータリーの友懇談会 (遊佐)		インター・アクト地区研修 (2670地区・四角)		GETS (敬老の日)						
19	水	19	土	19	火	19	木	19	日	19	火
					大江						
20	木	20	日	20	水	20	金	20	土	20	水
	川西ガリア				山形						
21	金	21	月	21	木	21	土	21	日	21	木
22	土	22	火	22	金	22	日	22	水	22	金
23	日	23	水	23	土	23	月	23	木	23	土
											(天皇誕生日)
24	月	24	木	24	日	24	火	24	金	24	日
	南陽臨雲				鶴岡						
25	火	25	金	25	月	25	水	25	土	25	月
	南陽東				河北						
26	水	26	土	26	火	26	木	26	日	26	火
	南陽				山形中央						
27	木	27	日	27	水	27	金	27	土	27	水
	高島				新庄あじさい						
28	金	28	月	28	木	28	土	28	日	28	木
					山形イフニング						
29	土	29	火	29	金	29	日	29	水	29	金
					山辺						
30	日	30	水	30	土	30	月	30	木	30	土
					村山ローズ						
31	月	31	木	31	日	31	火	31	金	31	日
					山形北						
その他	7/1(土)ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	その他	9/17(日)・18(月)ガバナー・エレクト副修セミナー	その他	地区大会 10/13(金)・ベルナール酒田 14(土)酒田市民会館・希望ホール	その他	地区大会 10/13(金)・ベルナール酒田 14(土)酒田市民会館・希望ホール	その他	地区研修セミナー日程は未定	その他	その他行事
	識字率向上月間		会員増強及び拡大月間		新世代の為の月間		職業奉仕・米山月間		ロータリー一財団月間		家族月間

クラブ幹事並びに事務局の重要な仕事(定期報告関係)

	報告事項	報告期日	報告先	
R I 関 係	半期報告	2006年7月1日現在 2007年1月1日現在 を末日迄に	(原)(写)R.I.日本事務局経理室宛 (写)R.I.2800地区ガバナー 関原 亨司	R.I.事務局より送付された用紙を使用すること
	クラブ出席報告	毎月分翌月15日必着	R.I.2800地区ガバナー関原亨司	ガバナー事務所より送付される用紙により、FAXにて 最終例会終了後、直ちに報告のこと(15日必着)
	年次大会選挙人信任状送付	2006年8月末日必着	幹事が資格審査委員会に提出	1. 会長、幹事署名 2. 7月1日会員数による 3. R.I.細則15.050.1によること 4. 大会幹事より送付の用紙を使用すること
	次年度クラブ会長、幹事報告 (公式名簿記載資料)	最終締切 2006年12月31日	(原)R.I.日本事務局奉仕室宛 (写)R.I.2800地区ガバナー 関原 亨司 R.I.2800地区ガバナーエレクト 大友 恒則	氏名、住所、職業分類、例会日、例会場を記載すること。 R.I.本部より各クラブに送付の用紙を使用すること
	国際大会出席代議員信任状送付	2007年地区協議会 開催前	国際大会出席者(投票代議員又は補欠 又はR.I.2800地区 ガバナーエレクト 大友 恒則 R.I.国際大会2007年6月17～20日 米国ユタ州、ソルトレイクシティ	1. 会長、幹事署名 2. 2006年12月31日現在の会員数を記入 3. 会員数75名までのクラブは代議員1名 会員数76名から125名までのクラブは代議員2名 4. R.I.事務局より送付の用紙を使用すること
	新会員、退会者、会員の種別 の変更	その都度	(原)R.I.日本事務局 (写)R.I.2800地区ガバナー 関原 亨司	クラブ幹事要覧P37に収録
	新RC、IAC、RACの誕生	その都度	(原)R.I.日本事務局奉仕室 (ガバナー事務所を通じて) (写)R.I.2800地区ガバナー 関原 亨司	各マニュアルに収録を使用すること
ロー タ リー の 友	事務所、例会場、例会日、会長 幹事、役員等の変更	その都度	(原)R.I.日本事務局奉仕室 R.I.ロータリーの友事務所 R.I.2800地区ガバナー 関原 亨司	書式自由 ※役員の変更はガバナー事務所宛のみ
そ の 他	次年度会長、幹事住所、氏名 及びクラブ事務所	2007年2月末	(原)R.I.2800地区ガバナー 関原 亨司 R.I.2800地区ガバナーエレクト 大友 恒則	書式自由
	クラブ細則の変更	その都度	(原)R.I.事務局 (写)R.I.2800地区ガバナー 関原 亨司	書式自由
	効果的なロータリークラブを計画 するための指針(このほかクラブ活動 計画書、充填未充填職業分類一覧表 各1部を同封のこと)	G補佐とのクラブ協議会の14日 前迄に必着	R.I.2800地区ガバナー 関原 亨司 R.I.2800地区各担当ガバナー補佐	1. 用紙は3部をクラブ会長要項よりコピーする 2. 用紙をコピーして1部下書きの上、ガバナー補佐宛に送付し 承認後清書して、2部提出して下さい。
	文献資料注文、お問い合わせは	その都度	(英文の文献)(和文の文献) R.I.事務局資料室	各RCで常備する所定の注文用紙、又は下記ホームページを使用 http://shop.rotary.org/catalog/ 出版物注文用紙 英文 http://www.rotary.or.jp/ 出版物注文用紙 和文

◆R.I.2800地区ガバナー事務所
〒998-0023 山形県酒田市幸町1-10-20
東急プラザ1F
TEL 0234-26-0705 FAX 0234-26-0706
E-mail: office2006@rid2800.jp

◆(財)ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3abc会館8F
TEL 03-3434-8681 FAX 03-3578-8281
◆RIホームページ <http://www.rotary.org/>

送金カレンダー(2006年7月1日～2007年6月30日)

	送金項目	金額	締切日	送金先	報告先	
① R I 関係	RI人頭分担金	上期 ($\$24.5 \times \text{レート}$) $\times 7/1$ 現在の会員数 (うち1ドルは規定審議会負担金)	2006年 7月31日	三井住友銀行新宿通支店 国際ロータリー 日本事務局事務局長 大島四郎 口座 普通預金 NO.6733244 三井住友銀行本店営業部 国際ロータリー 日本事務局事務局長 大島 四郎 口座 普通預金 NO.0968049 または 三菱東京UFJ銀行本店 国際ロータリー 日本事務局事務局長 大島四郎 口座 普通預金 NO.1528228	(原) RI日本事務局	
		7/1～9/30迄の新会員数 $\times (\$11.75 \text{ レート})$	2007年 1月31日		(写) RI日本事務局 経理室	
		下期 ($\$23.5 \times \text{レート}$) $\times 1/1$ 現在の会員数	2007年 1月31日			
		1/1～3/31迄の新会員数 $\times (\$11.75 \text{ レート})$	2007年 7月31日		(写) RI第2800地区 ガバナー 関原 亨司	
	RI公式機関雑誌 ザ・ロータリアン	上期 ($\$6 \times \text{レート}$) \times 購買者数	2006年 7月31日			
		下期 ($\$6 \times \text{レート}$) \times 購買者数	2007年 1月31日			
ロータリー財団	上期一括金 ($\$50 \times \text{レート}$) \times 会員数	2006年 7月31日				
	新会員数 ($\$10 \times \text{レート}$) \times 名	入会時				
② その 他	米山記念奨学会 への寄付	上期 2500円 $\times 7/1$ 会員数	2006年 7月31日	三井住友銀行京橋支店 ロータリー-米山記念奨学会 口座 普通預金 NO.0920373	(原) ロータリー- 米山記念奨学会	
		下期 2500円 $\times 1/1$ 会員数	2007年 1月31日		(写) RI第2800地区 ガバナー 関原 亨司	
		増額分 一口 500円以上	随時			
	ロータリーの友	上期 1260円 $\times 7/1$ 購買部数	2006年 7月31日	三井住友銀行浜松町支店 ロータリーの友事務所 口座 普通預金 NO.6326314	ロータリーの友 事務所	
		下期 1260円 $\times 1/1$ 購買部数	2007年 1月31日			
RI文献の申込	各クラブで常備する所定の 注文用紙により金額算定	その都度	三井住友銀行新宿通支店 国際ロータリー 日本事務局 事務局長 大島四郎 口座 普通預金 NO.6733244	(英文の文献) (和文の文献) RI日本事務局		

	送金項目	金額	締切日	送金先	報告先
③ 地区資金関係	地区資金	上期 10,000円(人頭分担金) × 7/1現在の会員数	2006年 7月31日	荘内銀行酒田中央支店 国際ロータリー第2800地区 資金委員長 小松靖和 口座 普通預金 NO.111051	国際ロータリー 第2800地区 ガバナー 関原 亨司
		5,000円(人頭分担金) × (7/2~9/30)新会員数	2006年 10月31日		
		下期 7,000円(人頭分担金) × 1/1現在の会員数	2007年 1月31日		
		3,500円(人頭分担金) × (1/2~3/31)新会員数	2007年 4月30日		
		1,000円(ガバナー補佐費用) × 7/1現在の会員数	2006年 7月31日		
	特別会計	1,000円(GSE) × 7/1現在の会員数	2006年 7月31日	荘内銀行酒田中央支店 国際ロータリー第2800地区 資金委員長 小松靖和 口座 普通預金 NO.101736	
		500円(GSE) × (7/2~9/30)新会員数	2006年 10月31日		
		1,000円(W.C.S) × 1/1会員数	2007年 1月31日		
		500円(W.C.S) × (1/2~3/31)新会員数	2007年 4月30日		
	地区年次大会 登録料	10,000円 × 7/1現在の 会員数	2006年 7月31日	荘内銀行酒田中央支店 国際ロータリー第2800地区 資金委員長 小松靖和 口座 普通預金 NO.101921	
		10,000円 × (7/2~9/10)の 新会員数	2006年 9月10日		

国際ロータリー第2800地区 2006～2007年度 資金予算表

収入の部		項目	今年度予算	次年度予算	増減	備考
		地区資金	34,000,000	34,000,000	0	2,000人×17,000
		ガバナー補佐費用	2,000,000	2,000,000	0	2,000人×1,000
		繰越金	0	0	0	
		合計	36,000,000	36,000,000	0	
支出の部		項目	今年度予算	次年度予算	増減	備考
(ア) 地区活動費	1. インターアクト		1,600,000	1,600,000	0	
	2. ローターアクト		1,200,000	1,200,000	0	
	3. 国際青少年交換費					
	A. 受入補助金		900,000	900,000	0	
	B. 派遣補助金		200,000	200,000	0	
	C. 委員会費		1,000,000	1,000,000	0	
	A～C小計		2,100,000	2,100,000	0	
	4. 青少年育成費(ライラ)		1,600,000	1,600,000	0	
	5. 広報活動費		300,000	300,000	0	
	(ア)合計		6,800,000	6,800,000	0	
(イ)	地区年次大会費		1,500,000	1,500,000	0	
(ウ) ロータリー 連絡運営費	1. ガバナー連絡運営費		400,000	400,000	0	2,000人×200
	2. ロータリー文庫基金		600,000	600,000	0	2,000人×300
	(ウ)合計		1,000,000	1,000,000	0	
(エ) 地区活動費	1. 会議費					
	A. ロータリー研究費		1,500,000	1,500,000	0	
	B. 諮問委員会費		600,000	600,000	0	
	C. 全国ガバナー連絡会費		300,000	300,000	0	
	D. ガバナー補佐会議費		1,300,000	1,300,000	0	
	E. ガバナー補佐研究費		700,000	700,000	0	
	F. 地区役員会議費		500,000	500,000	0	
	A～F小計		4,900,000	4,900,000	0	
	2. 地区委員会活動費					
	A. クラブ奉仕委員会		850,000	850,000	0	
	B. 職業奉仕委員会		200,000	200,000	0	
	C. 社会奉仕委員会		200,000	200,000	0	
	D. 新世代委員会		200,000	200,000	0	
	E. 国際奉仕委員会		150,000	150,000	0	
	F. ロータリー財団委員会		850,000	850,000	0	
	G. 米山奨学会委員会		300,000	300,000	0	
	H. 会員増強委員会		100,000	100,000	0	
	I. ロータリーの友		50,000	50,000	0	
	J. 地区資金委員会		30,000	30,000	0	
	K. クラブ強化地区検討委員会		50,000	0	-50,000	
	L. CLP強化検討委員会		0	50,000	50,000	
	A～M小計		2,980,000	2,980,000	0	
	3. 地区委員会会議		1,300,000	1,300,000	0	
	4. 補助金					
	A. 地区協議会		500,000	500,000	0	
	B. IM		600,000	600,000	0	
	C. 国際協議会歓送会		100,000	100,000	0	
	D. 会長エレクト研修会		150,000	150,000	0	
	E. 事務担当者研修会		300,000	300,000	0	
	F. 地区新旧役員会		100,000	100,000	0	
	G. クラブ拡大費		50,000	50,000	0	
	A～G小計		1,800,000	1,800,000	0	
	5. 記念品					
A. ガバナーエレクト餞別		1,000,000	1,000,000	0		
B. 直前ガバナー記念品		270,000	270,000	0		
C. 直前ガバナーバッジ		50,000	50,000	0		
D. 地区表彰費		550,000	550,000	0		
A～D小計		1,870,000	1,870,000	0		
6. 月信マンスリーレター		2,700,000	2,700,000	0		
7. 国際大会派遣補助		1,400,000	1,400,000	0		
8. ガバナーエレクト事務所費		500,000	500,000	0		
(エ)合計		17,450,000	17,450,000	0		
(ア)～(エ)合計		26,750,000	26,750,000	0		
	ガバナー事務所費		9,200,000	9,200,000	0	
	予備費		50,000	50,000	0	
	総計		36,000,000	36,000,000	0	

ガバナー公式訪問日程表

	クラブ名	訪問日	曜日	時間		クラブ名	訪問日	曜日	時間
第1ブロック	酒田	11月15日	水	12:30	第5ブロックA	山形	9月20日	水	12:30
	酒田東	11月9日	木	12:00		山形北	8月31日	木	12:30
	遊佐	11月7日	火	12:30		山辺	8月29日	火	12:30
	八幡	11月8日	水	12:15		山形南	8月22日	火	12:30
	酒田中央	11月10日	金	12:15	中山	8月7日	月	12:15	
	酒田スワン	10月17日	火	12:30	第5ブロックB	山形西	8月21日	月	12:30
	平田みすみ	11月1日	水	12:30		上山	8月23日	水	12:30
	酒田湊	10月18日	水	12:30		山形東	9月8日	金	12:30
				山形中央		9月26日	火	12:30	
第2ブロック	鶴岡	10月24日	木	12:30	第6ブロックA	山形イブニング	8月28日	月	18:30
	鶴岡西	7月7日	金	12:30		米沢	7月13日	木	12:30
	余目	10月31日	火	12:15		米沢上杉	7月11日	火	12:30
	温海	10月30日	月	12:15	第6ブロックB	高畠	8月27日	木	12:30
	立川	11月2日	木	12:15		米沢中央	7月12日	水	12:30
	鶴岡東	10月25日	水	12:30		米沢おしょうしな	7月14日	金	12:20
	鶴岡南	10月26日	木	12:30		川西ダリア	7月20日	木	12:30
第3ブロックA	天童	8月11日	金	12:30	第6ブロックB	長井	7月18日	火	12:15
	村山	10月3日	火	12:30		南陽	7月26日	水	12:30
	東根	9月29日	金	12:30		白鷹	8月3日	木	12:30
	天童東	9月6日	水	12:30		小国	8月9日	水	12:30
	天童西	9月4日	月	12:30		南陽東	7月25日	火	12:30
	東根中央	10月2日	月	12:30		長井中央	7月19日	水	12:15
第3ブロックB	新庄	9月28日	木	12:00	南陽臨雲	7月24日	月	12:15	
	尾花沢	10月5日	木	12:30					
	最上	9月13日	水	12:00					
	尾花沢中央	10月4日	水	12:30					
	村山ローズ	8月30日	水	12:30					
	新庄あじさい	9月27日	水	12:00					
第4ブロック	寒河江	9月11日	木	12:30					
	大江	9月19日	火	12:30					
	朝日	8月2日	水	12:30					
	河北	9月25日	月	12:30					
	寒河江さくらんぼ	9月12日	火	12:30					
	西川月山	9月11日	月	12:30					

ガバナー公式訪問について

1. 公式訪問時間および内容

○会長・幹事会 10:00~12:00

内容：会長・幹事とガバナー、ガバナー補佐との懇談と意見交換

○例会訪問 12:15~13:15または12:30~13:30

食事は一緒にさせていただきます。

内容：ガバナー補佐挨拶約5分、ガバナー卓話約25分

※お願い事項

- ・クラブ協議会は、ガバナー補佐出席のもと別途開催して下さい。
- ・日程等の調整は、ガバナー補佐とガバナー事務所で行います。
- ・夜例会のクラブは、その例会時間に合わせますので事前にガバナー補佐を通じ協議して下さい。

2. ガバナー補佐の同行について

定例の公式訪問は、会長・幹事会から例会まで参加します。

3. ガバナーの移動と宿泊について

ガバナーのクラブまでの移動は、ガバナー自身が行います。ガバナー補佐も同様です。

また、宿泊先、宿泊料については、ガバナー事務所の手配および負担します。

4. 歓迎会について

歓迎会または慰労会は、お互い多忙の折りご遠慮申し上げたいと思っています。

ガバナー補佐を通じご相談下さい。

5. ローターアクト・インターアクトクラブへの訪問

地区各小委員会と相談の上決めたいと存じます。

6. 市町村の首長への表敬訪問

地域に根差したロータリー活動を理解して頂くために、各市町村の首長への表敬訪問を行いたいと思います。

ガバナー補佐を通じ日程等の調整をお願いします。

7. その他

その他仔細については、ガバナー補佐と地区担当副幹事にご相談下さい。

地区担当副幹事 阿部 敏和（酒田ロータリークラブ）

クラブ事務局担当者 研修会開かれる。

報告：ガバナーエレクト事務所
事務局長 小幡 武久



2006～2007年度国際ロータリー第2800地区のクラブ担当者研修会が6月17日（土）PM2時30分登録、酒田市内東急プラザビルに於いて、県内56クラブから31名の出席者を迎えて開催されました。

梅雨入りとあって曇り空の中、まずはPM3時からエリア観光で、蔵探訪館（初孫酒造資料館）～出羽遊心館～山居倉庫（酒田夢の倶楽）を、バスでご案内、楽しんでいただき一息入れたあと、PM5時30分より研修会に入りました。

兵藤次期地区副幹事の司会で、高橋次期地区幹事の開会の挨拶で始まりしました。関原ガバナーエレクトからは「RIテーマ“率先しよう”で、

地域に根ざした真心の奉仕を、それぞれのクラブから発信して頂きたい。そして又、皆さんにはそのためのサポートを宜しくお願いします」と挨拶がございました。

つづいて、ガバナーエレクト事務所のスタッフの紹介と各クラブの出席者の自己紹介があり、そのあと議案にそってそれぞれの担当役員から説明され、具体的な研修に入りました。質疑応答では出席者の活発な質問・意見が出され、大変盛り上がった有意義な研修会となりました。

最後に、石黒年度ガバナー事務所の事務局員、阿部直子さんにこれまでのご労苦をねぎらい石黒ガバナーに代わって関原ガバナーエレクトより記念品と花束が贈られました。

引き続き行われた、ル・ポットフーを会場にした懇親会では大友年度の佐藤次期地区幹事の乾杯ではじまり、ご自慢のフランス風郷土料理、旬の味フルコースをピアノとチェロの演奏を聴き、楽しみながら食し、又親交を深め、10月の地区大会での再会を約束して盛会のうちに無事終了しました。



ガバナー事務所のスタッフを紹介します。

地区幹事	高橋 弘哉 (酒田RC)	地区大会担当	地区会計	松田 幸夫 (酒田RC)
地区副幹事	白崎 文雄 (酒田RC)	地区大会担当	地区会計監査委員	藤塚 恒 (酒田RC)
〃	進藤 芳明 (酒田RC)	地区協議会担当	〃	中澤 潔 (鶴岡西RC)
〃	浅井 多一 (酒田RC)	地区協議会担当	地区大会実行委員長	伊藤 三郎 (酒田RC)
〃	黒田 雄一 (酒田RC)	G公式訪問担当	地区大会実行副委員長	水戸部勝幸 (酒田RC)
〃	阿部 敏和 (酒田RC)	クラブ奉仕担当	〃 幹事	白崎 文雄 (酒田RC)
〃	大井誠一郎 (酒田RC)	会員増強退会防止担当	〃 幹事	藤塚 恒 (酒田RC)
〃	池田 一郎 (酒田湊RC)	職業奉仕担当	地区協議会・PETS実行委員長	浅井 多一 (酒田RC)
〃	佐藤 譲 (酒田RC)	社会奉仕担当	〃 実行副委員長	黒田 雄一 (酒田RC)
〃	守屋 文夫 (酒田スワンRC)	国際奉仕担当	〃 幹事	兵藤 正良 (酒田RC)
〃	阿部 一巳 (酒田RC)	ロータリー財団担当	ロータリーの友委員	遠藤 芳文 (遊佐RC)
〃	加藤 淳 (酒田東RC)	ロータリーの友・新世代担当	ガバナー月信編集長	茂木 英一 (酒田RC)
〃	遠藤 芳文 (遊佐RC)	米山奨学会担当	〃 編集委員	本間 正博 (酒田中央RC)
〃	佐藤 政敏 (平田みすみRC)	総務全般・GSE担当	〃 編集委員	荒生 栄治 (八幡RC)
〃	茂木 英一 (酒田RC)	総務全般担当	〃 編集委員	小川 和夫 (酒田スワンRC)
〃	兵藤 正良 (酒田RC)	次年度地区幹事	事務局員	小幡 武久 (酒田RC)
〃	佐藤 斌 (米沢中央RC)		事務局員	佐藤 葉子
地区資金委員長	小松 靖和 (酒田RC)		事務局員	渡部 美穂
地区資金副委員長	羽藤 龍蔵 (酒田RC)			
地区資金委員	木村 有為 (鶴岡西RC)			
〃	鈴木 博雄 (米沢中央RC)			

7月の地区スケジュール

識字率向上月間

地区行事 [公式訪問]

1 土	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	
2 日		
3 月		
4 火		
5 水		
6 木		
7 金		[鶴岡西]
8 土	新世代委員会	
9 日		
10 月		
11 火		[米沢上杉]
12 水		[米沢中央]
13 木		[米沢]
14 金		[米沢おしょうしな]
15 土		
16 日		
17 月	海の日	
18 火	ロータリーの友懇談会	[長井]
19 水		[長井中央]
20 木		[川西ダリア]
21 金		
22 土		
23 日		
24 月		[南陽臨雲]
25 火		[南陽東]
26 水		[南陽]
27 木		[高島]
28 金		
29 土		
30 日		
31 月		



紫陽花に木漏れ日

撮影：丸藤 只孝 [八幡ロータリークラブ]

土門拳写真記念館（飯森山文化公園）のアジサイは、94種類、1万5千株と、市の担当課の方に伺った。晴れた日、鳥海山を遠景にしたアジサイ園は見事の一言に尽きる。梅雨の晴れ間に木漏れ日のスポットライトを浴びた一輪が印象的でした。其の一枚。6月下旬～7月上旬が見頃。

【表紙写真】

山居倉庫・酒田夢の倶楽

庄内米の保管施設として有名な「山居倉庫」の2棟を改修して開館した「酒田・夢の倶楽—ゆめのくら」は、酒田の歴史と文化を今に伝える展示館として多くの観光客を集めている。食事処やお土産コーナーも充実し、酒田の新しい観光スポットとして連日賑わっている。

船筆笥

江戸時代に上方との交易に活躍した北前船で金庫の役目を果たした船筆笥。外側には樺材、内側には桐材を使用し、厳しい航海に耐え得る堅牢さと精緻さは、職人の腕の見せどころであった。

四つのテスト

1. 真実か どうか
2. みんなに 公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

国際ロータリー第2800地区
2006-2007年度ガバナー



関原 亨司 Koji Sekihara

ガバナー事務所

〒998-0023 山形県酒田市幸町1-10-20 東急プラザビル1F
TEL. 0234-26-0705 FAX. 0234-26-0706
E-mail: office2006@rid2800.jp



当冊子は、環境保護のため古紙配合率100%再生紙と大豆インクを使用しております。